

大町市長から市民の皆様へのメッセージ

～全県への医療警報の発出に伴うお願い～

No.29

7月24日以降、県内の新型コロナの入院者数は増加し、8月23日からは県の医療アラートの目安となる〔入院者数300人以上〕を連続して超えています。

新型コロナ「5類」移行後初めてのお盆休みを迎え、人の移動や交流が盛んになったことも影響し、感染が広がっています。今後も感染者数の増加が見込まれ、医療提供体制のひっ迫が懸念される状況にあることから、県独自の医療アラートによる「医療警報」が発出されました。

市民の皆様は、引き続き「感染しない。感染させない。」の心がけとともに、高齢者、基礎疾患をお持ちの方や妊婦等重症化リスクが高い方を守るため、また、医療への負荷を抑えるためにも、基本的な感染防止に取り組んでいただくようお願いいたします。

1 マスク着用の検討を

- ・マスクの着用は個人の判断が基本ですが、混雑した場所に行く際はマスクの着用が効果的です。重症化リスクが高い高齢者等に感染が及ばないよう、また、自身への感染を防ぐため、場面に応じた着用を検討してください。

2 ワクチン接種の検討を

- ・現在、高齢者や基礎疾患をお持ちの方については、新型コロナワクチンの追加接種を行っていますので、未接種の方は、重症化を防ぐため、今一度接種の検討をお願いいたします。

3 発熱等の症状がある場合には外出等自粛の検討を

- ・発熱やのどの痛みなどの症状がある場合は、出勤や登校など、外出を控えることを検討してください。
- ・事業者におかれましては、発熱等の症状のある方が療養しやすい職場・環境づくりにできる限りご協力をお願いいたします。

4 基本的な感染対策の継続をお願いいたします

- ・「三つの密の回避」「手指の消毒・手洗い」「こまめな換気」「人と人との距離の確保」といった基本的な感染対策を引き続きお願いいたします。

令和5年8月30日

大町市長 **牛越 徹**